

1 下の文章を読み、下の問に答えなさい。

縄文時代のころから人びとは、「むら」をつくって定住を始めました。米づくりが始まると、社会に大きな変化があらわれました。人びとは指導者のもとに結びつきを強め、①有力な「むら」の指導者の中には、多くの「むら」を従えて「くに」を治める者が出てきました。中国の古い歴史書を見ると、30ほどの「くに」を従えた邪馬台国の女王が、②3世紀に中国に使いを送り、「倭主」の称号を与えられたと記されています。しばらくすると、各地に古墳が築かれるようになりました。その中でも巨大な前方後円墳が数多く見られる大和や河内の豪族が連合して大和朝廷を成立させ、③九州地方から関東地方にかけての豪族たちを従えていったと考えられています。

都は飛鳥地方に置かれ、6世紀の終わりのころから天皇に権力を集中させるしくみが整えられていきました。本格的な都もつくられ、天皇がいる都は固定されていきます。平城京は④約70年で都としての役割を終えましたが、⑤平安京は、⑥平安時代から江戸時代の終わりまでひき続き都でした。都での政治は天皇と貴族たちが担っていましたが、やがて源氏や平氏などの武士の力が強まりました。

平氏をたおした源頼朝は、鎌倉で政治のしくみを整えていきました。こうして武士の政治の拠点^{拠点}が鎌倉に置かれたので、都ばかりが政治の中心とはいえなくなりました。その後、足利氏が⑦京都に幕府を開き、朝廷と幕府の二つの政府が京都に置かれました。しかし、幕府が全国を支配する力を失っていく中で、実力で領地を確保した戦国大名たちが、独自に統治を行うようになりました。これは、⑧全国各地に政治の拠点が出現したともいえるでしょう。戦国大名の戦いの中から織田信長が、勢力をのぼして京都を押さえ、そこに近い⑨安土に本拠を置いて全国統一をめざしました。その後大阪を経て、江戸へと政治の中心は移り、平和な時代が長く続きました。しかし、ペリーの来航をきっかけに、⑩外国との新たな貿易が開始され、世の中が混乱する中で、⑪長州藩や薩摩藩などの勢力が、幕府をたおして天皇を中心とする政府をつくりました。

新政府が移った江戸は、東京と改称されて首都となりました。この政府のもと、⑫政治や社会のしくみも大きく変化していきます。また、富国強兵を進めた日本は、日清・日露戦争、第一次世界大戦などを通してアジアに進出していきました。その後、⑬日中戦争をおこし、第二次世界大戦にも加わった日本は、戦争中、特にアジアの人びとに大きな苦痛を与えました。⑭終戦をむかえた後、日本は連合国軍の占領下に置かれていましたが、独立回復後の高度経済成長の時代に、首都の東京は世界を代表する都市の一つへと発展していきました。

問1 下線部①について。「くに」はどのようにしてつくられていったのですか。「むら」が米づくりを行っていたことと関連させて説明しなさい。

問2 下線部②の時期の日本の説明として正しいものを次のイ～へから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 多くの人びとは竪穴住居に住んでいた。
- ロ 土偶をつかって儀式などを行っていた。
- ハ 食料を手に入れるために狩りや漁を行っていた。
- ニ 馬の背にくらをつけて乗っていた。
- ホ ナウマンソウなどの大型動物を食料にしていた。
- ヘ 山の斜面を利用したかまで土器を焼いていた。

問3 下線部③について。関東地方の豪族「ヲワケ」が、5世紀後半ごろに朝廷に仕えていたことを記したものが古墳から出土しました。埼玉県にある、その古墳名を答えなさい。

問4 下線部④の期間の出来事として正しいものを次のイ～へから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 中国から来日した鑑真が、都に本願寺を開いた。
- ロ 税や兵役など農民の負担は重く、土地をすてて逃げる者がいた。
- ハ 中大兄皇子らが、大きな権力をにぎった蘇我氏を滅ぼした。
- ニ 小野妹子を中国に派遣し、対等の外交を開こうとした。
- ホ 貨幣が発行され、税はすべて貨幣で納めるようになった。
- ヘ 数年の間、都が平城京とは別のところに置かれた。

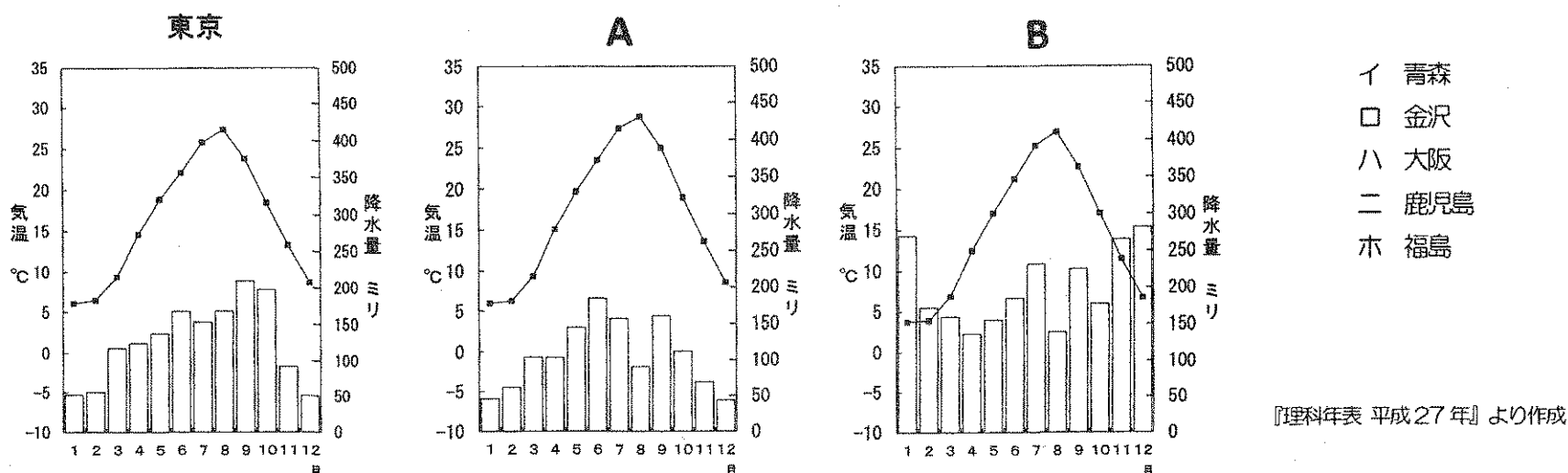
問5 下線部⑥の説明として正しいものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 中央をつらぬく大路の周辺に広がった都で、三方は山で囲まれ南は海に面していて攻めにくく守りやすかった。
- ロ 道路が東西南北に直角に交わるようにつくられた都で、ほりに囲まれた寝殿造の貴族の屋しきが建ち並んでいた。
- ハ 二つの川にはさまれた都で、北東の方向にある山には政治にも影響を与えるようになる大寺院が建てられた。
- ニ 中央をつらぬく大路を境に右京と左京に分けられた都で、左京の東には外京とよばれる張り出した部分があった。

2 現在日本の新幹線の起点・終点となっている駅をあげました。下の問に答えなさい。

- | | | | |
|-------|------------|--------|--------------|
| 東北新幹線 | 東京駅 — 新青森駅 | 秋田新幹線 | 盛岡駅 — 秋田駅 |
| 山形新幹線 | 福島駅 — 新庄駅 | 上越新幹線 | 大宮駅 — 新潟駅 |
| 北陸新幹線 | 高崎駅 — 金沢駅 | 東海道新幹線 | 東京駅 — 新大阪駅 |
| 山陽新幹線 | 新大阪駅 — 博多駅 | 九州新幹線 | 博多駅 — 鹿児島中央駅 |

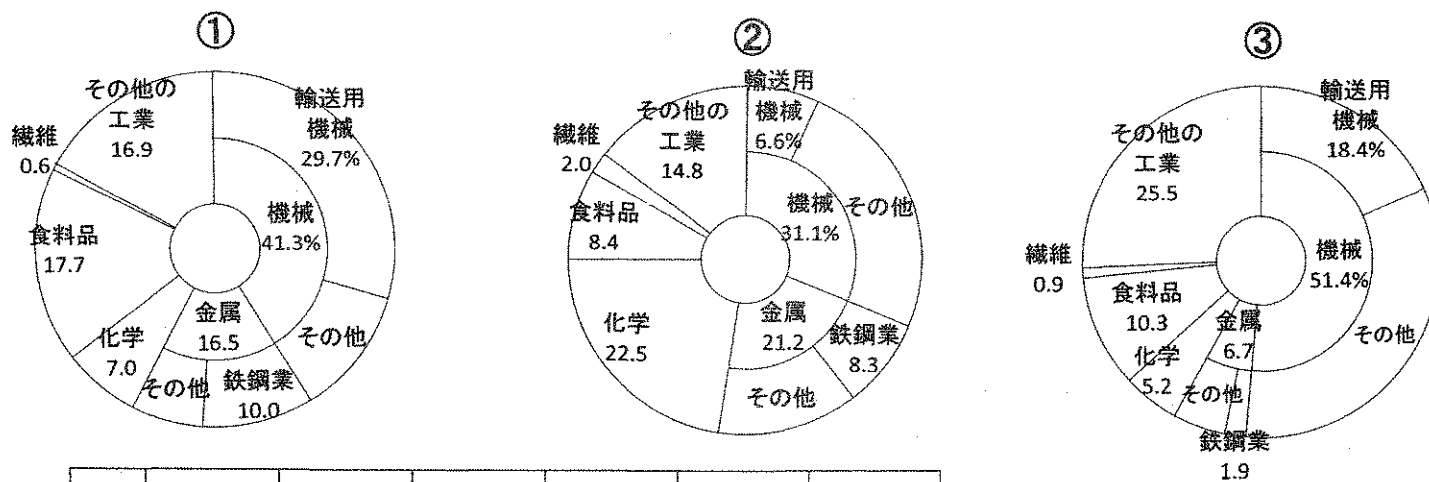
問1 起点・終点の駅がある都市のうち、東京・A・Bの3都市の気温と降水量のグラフを示しました。AとBの都市を、下のイ～ホから選び、記号で答えなさい。折れ線グラフは気温を、棒グラフは降水量を表しています。



問2 次の各文は、起点・終点の駅がある3つの都府県の農業や水産業について説明したものです。文中の河川と海峡の名前を答えなさい。

- 県内の河川中流にある盆地では、米やリンゴ、東京に出荷するピーマンなどが生産され、盆地と東部の高地では乳牛や肉牛の飼育が盛んである。
- 南部を流れる河川の平野では、干拓した低い土地で米づくりが行われている。小麦、イチゴ、柿、キウイフルーツの生産は全国有数である。
- 南東部にこの地方最大の漁港があり、海峡に面した町はマグロの一本釣りで見られる。県庁所在地が面する湾ではホタテ貝の養殖が盛んである。

問3 新幹線が通る東京都、大阪府、福岡県は工業が発達しています。それぞれの工業生産の割合をグラフで示しました。正しい組み合わせを、下のイ～ハから選び、記号で答えなさい。



	イ	□	ハ	ニ	ホ	ハ
①	東京都	大阪府	福岡県	東京都	大阪府	福岡県
②	大阪府	福岡県	東京都	福岡県	東京都	大阪府
③	福岡県	東京都	大阪府	大阪府	福岡県	東京都

『日本国勢協会 2015/16年版』より作成

問4 次のイ～ハの地方のうち、まだ新幹線が通っていない都府県が一番多いのはどれですか。記号で答えなさい。

- イ 東北地方 □ 関東地方 ハ 中部地方 ニ 近畿地方 ホ 中国地方 ハ 九州地方

問5 現在新幹線が通っていない北海道と四国地方について、次のイ～ニから正しくないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- 北海道は四国全体より面積が大きく、人口も多い。人口100万人以上の都市は北海道にはあるが、四国にはない。
- 北海道はトンネルで本州とつながり、鉄道と道路の両方が通っている。四国と本州をつなぐ橋には鉄道は通っていない。
- 北海道はニンジンやタマネギなど野菜の生産が全国1位であるが、果実の生産は温暖な四国が多く、愛媛県と比べても少ない。
- 北海道の工業生産は四国全体より少ないが、全国1位の農業生産や漁獲量を生かし、食料品工業は全国有数の生産をあげている。

問6 次にあげる都市と都市の間は新幹線の他に航空機でも移動できます。イ～ニの中で航空機による年間旅客数の一番多いものを、記号で答えなさい。

- イ 東京 — 青森 □ 東京 — 大阪 ハ 東京 — 福岡 ニ 東京 — 鹿児島

3 次の文章を読み、〔 〕に最もふさわしい語句を入れ、下の問に答えなさい。〔 〕には同じ語句が入ります。

日本の政治は、選挙で選ばれた人びとによって進められています。国民が政治の主役であるということを、大切にしているからです。①国民の意見を政治に反映させるしくみが選挙です。投票することによって、私たち国民は政治に参加することになります。選挙で投票する権利を選挙権、立候補する権利を被選挙権といいます。これらの参政権は、日本国憲法の原則の一つである〔 〕にもとづいています。A選挙だけでなく、国民投票や国民審査、裁判員制度も、これにもとづいた制度です。

さらに、〔 〕という原則は、国の政治のしくみにさまざまな形で取り入れられています。B国会では、実際に政治を進める内閣総理大臣を、議員の中から選びます。内閣を信任しないことを決議したり、裁判官をやめさせるかどうかの弾劾裁判を行ったりもします。国会・内閣・裁判所、いずれの機関においても、〔 〕という原則が守られなければならないということです。また日本国憲法では、②天皇については、国と国民のまとまりの象徴であると定められています。

私たちの暮らしを支えるために、より身近な③都道府県や市区町村などの地方自治体でも政治が行われています。そこでは、国の政治と同じように、④その地域の住民が政治の主役であるということが大切にされなければなりません。地方自治体は、さまざまな理由で働くことが難しい人を生活費用などの面で支援することや、⑤子どもたちの教育環境を整えることなどの仕事を通して、住民のだれもが安心して幸せに暮らせるまちづくりを進めています。そして、私たちが政治の主役であるためには、⑥一人一人が自覚をもって政治に参加することが必要です。

問1 下線部①について。

(1) 選挙についての説明文のうち、正しくないものを次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 立候補者は当選したら実行することを公約としてかけ、有権者に支持を呼びかける。
- ロ 国会議員である参議院議員と地方自治体の市町村長は、立候補できる年齢が同じである。
- ハ 昨年法律が改正され、約70年ぶりに選挙権年齢が引き下げられることになった。
- ニ 最近の多くの選挙では、若い世代の投票率が他の世代より低い水準にとどまっている。

(2) 選挙では、定められた日に投票所に行くことができない人のための制度もあります。国会議員を選ぶ選挙で、現在行われていないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ 投票日より前に指定された場所で投票できる。
- ロ 仕事や留学などで海外に住んでいても投票できる。
- ハ 入院先など住んでいる地域以外からも投票できる。
- ニ あらかじめ登録をしてインターネットで投票できる。

問2 下線部②について。憲法に定められている天皇の仕事ではないものを、次のイ～トから二つ選び、記号で答えなさい。

- イ 衆議院を解散する。
- ロ 外国の大使などをもてなす。
- ハ 国会を召集する。
- ニ 最高裁判所の長官を指名する。
- ホ 勲章などを授与する。
- ハ 条約を承認する。
- ト 総選挙を行うことを国民に知らせる。

問3 下線部③について。地方自治体が行う仕事としてふさわしくないものを、次のイ～ニから一つ選び、記号で答えなさい。

- イ ごみの処理や、感染症などの病気の予防を行う。
- ロ 神社や寺など、多くの人びとが集まる施設を建てる。
- ハ 警察や消防など、住民の安全を守る仕事を行う。
- ニ 高齢者や障がい者のための、福祉施設を運営する。

問4 下線部④について。地方自治体が、原子力発電所の建設や市区町村の合併など暮らしに深くかかわる問題を決めるにあたって、地域に住む人びとの意思を確かめるための制度を何といいますか。

問5 下線部⑤にあげられている地方自治体の仕事は、日本国憲法の定めるとどのような国民の権利にもとづくものか、答えなさい。

問6 下線部⑥について。私たちに、どのように政治が進められているのかを知る権利があります。そのため、国や地方自治体は私たちの求めに対して、行政にかかわる資料などを提供しなければならないという制度があります。これを何といいますか。

問7 本文中の二重下線部AとBは、どちらも国民が政治の主役であるという原則にもとづく制度やしくみですが、違いもあります。解答欄に合わせて、AとBの違いを説明しなさい。

1

問1														
問2			問3			問4			問5		問6	(1)		
(2)	2番目		4番目		(3)		問7		問8					
問9														
問10			問11			問12	(1)					(2)		
(3)				問13				問14						

2

問1	A	B	問2	(1)	川	(2)	川	(3)	海峡
問3		問4		問5		問6			

3

[問1	(1)	(2)	問2		問3	
問4		問5			問6			
問7	Aは							が、
	Bは							という違い。